

守口門真商工会議所への 2/13 緊急公開質問状

守口門真商工会議所 会頭； 高橋光壽 様

2004年2月13日

「合併反対！門真市民の会」

共同代表；松下芳彦

門真市御堂町 7-17

小田和好

門真市上島町 2-20

戸田ひさよし

門真市北巢本町 17-7

住所；門真市新橋町 12-18 三松マンション 207 戸田事務所内

電話；06-6907-7727 FAX；06-6907-7730

私達の会は、門真市の存続と地に足のついた市政改革を求める門真市民によって、合併阻止をめざして合併反対の声を上げていくとともに、「合併するかしないか住民投票で決着をつけろ」と主張し、住民投票条例制定運動をも進める団体であり、その会員は結成わずか2ヶ月にも満たない本段階で自治会の会長など役員の方も含めて既に317人を数え、なおも急拡大の勢いにあります。

この2年ほどの間に進行してきた「門真守口の合併話」なるものは、一般市民に詳しい情報を出さず、広範な市民的論議を起こすことを回避して、市民に意志を問うこともなく、あたかも合併することが既定の事実であるかのような雰囲気を作って進められてきたものであり、私達はこういった市民置き去りの合併推進手法に対して強い疑問と憤りを持つものであります。

ところで私達とは反対に、門真守口の合併を良しとしてこれを強く推進してこられた貴商工会議所に於かれまして、2月になって「合併推進署名運動」を大々的に開始されたことを、私達は最近になって知りました。

もちろん合併の必要性の捉え方は各人各団体の自由ではありますし、私達としましても合併推進論者の方の意見にも大いに耳を傾け論議を交わしてゆきたいものと思いますが、もしも合併推進運動が住民投票の実施を否定し、公開の場での合併の是非の論議を拒絶した形で進められるとすれば、これは住民自治と民主主義に反するものとして広範な市民に訴えて批判にさらさなければなりません。

私達は貴商工会議所の進める合併推進運動がそのような非民主的なものでないことを願いつつ、以下の2点について、緊急公開質問としてさせていただきます。

貴商工会議所が広範に展開している「合併推進署名」の集約日が、守口・門真市議会の3月議会運営を決める議運の直前の2月23日に設定されていることに鑑み、恐縮ながら回答期限を2月20日にさせていただきますので、どうかよろしく期限内での文書回答をお願い申し上げます。質問自体は極く簡単で基本的なことから、回答は容易なことだと思います。

<合併問題に関する、守口門真商工会議所への緊急公開質問>

1；貴商工会議所は、「合併をするか否かについては住民投票で決めるべきだ」との考えに立ちますか？ 立ちませんか？ どちらであるかお答え下さい。

2；貴商工会議所は、合併について賛成・反対を論じる公開討論会やシンポジウムを合併反対の人とも共同して開催する意志がありますか？ ないですか？ どちらであるかお答え下さい。

(討論会やシンポの具体以前に基本姿勢としてお聞きします)

以上よろしくご回答お願いいたします。